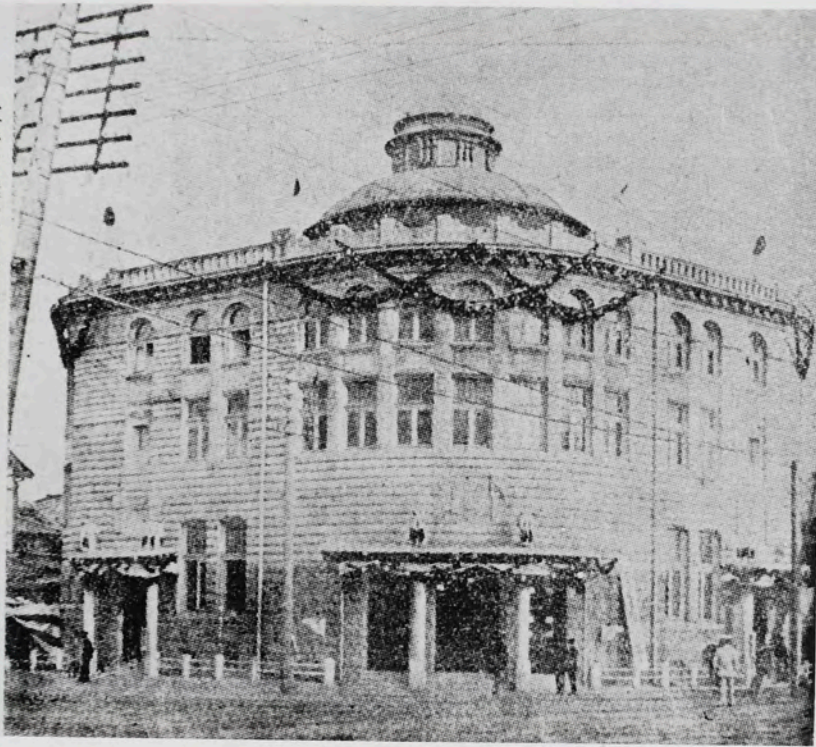


大手町講演の會場（東京丸の内大手町所在、大日本私立衛生會）



大日本私立衛生會（東京丸の内大手町）

大村鑿之先生が聖書講演會場と神田美土代町基督教青年會會館より當衛生會會館に移せしは一九一九年（大正八年）六月一日の日曜集會（その翌日）よりで（大正十二年）震災焼失前まで四ヶ年會務を遂行した。先生の學生の偉業たる羅馬書講演は此期間中のことであつた。

此大講演は古賀貞因氏の好意により大正十三年九月に「羅馬書の研究」と題して世に公表するに至つた。